

中国地域の“輝業”

(敬称略)

株式会社 エブリプラン

● 経営者からのメッセージ



代表取締役
河原 八郎

我が社は、1996年の創業以来一貫して地域に入り込み、中山間地域や地方都市が有する課題、あるいはこれから直面するであろう課題について先進的に調査研究し、政策立案に取り組んできました。同時に様々な研究機関、企業、NPO、行政とのネットワークを構築し、最新の研究成果や理論を取り入れてきました。今、日本が大きな転換期にあるという認識のもと、これらの課題を解決していく挑戦の積み重ねの先に、新しい日本、新しい地域の未来が拓かれると考えているからです。私たちは、これからも地域課題の解決を通じて、新しい日本の姿を指し示していきます。

● 事業内容を教えてください

地域振興のコンサルティングとモバイル販売促進事業を中国5県で展開しています。
(主な事業展開の例)

- ・中国地域木質バイオマス発電利用等実態調査 (中国経済産業局)
- ・島根県環境基本計画策定業務 (島根県環境生活部)
- ・東広島市市民協働のまちづくり政策推進業務 (広島県東広島市)
- ・牡蠣産業地域資源∞全国展開プロジェクト調査研究 (広島県農商工会)
- ・旭刑務所誘致に係る地元経済界支援業務 (浜田市商工会議所会員企業)
- ・出雲國神仏霊場開創に至るコーディネート (出雲の国社寺縁座の会)
- ・山口県上関町地域振興計画高齢者福祉対策調査 (ちゅうごく産業創造センター)



出雲國神仏霊場開創式典

● セールスポイント (商品など) を教えてください

我が社は、地域と行政、地域と企業の協働をコーディネートし、プロジェクトの円滑な推進につなげるための仕組みづくりを行っています。そして、計画立案のみならず、自らが施策の担い手となり、地域課題の解決につなげていく「行動派シンクタンク」を目指しています。これまでに、出雲大社を初めとした神社仏閣の連携促進、刑務所誘致における地元経済界のコーディネートなどに取り組み、現在は、道の駅の指定管理業務への参画や木質バイオマス熱供給事業会社の設立、大手鉄鋼メーカーと地元企業連携コーディネート、インド哲学の巨匠中村元記念館設立推進などに取り組んでいます。

● 特に力を入れていることを教えてください

「地域の未来への挑戦を支え、輝く地上の星々を共創する」との企業理念の実現に向け、地域とともに汗をかき、悩み、行動することを通じて、地域から必要とされる組織になれるように努力しています。

● プロフィール

- ・創業：平成8年(1996年)4月
- ・所在地：本社・松江市北陵町46-6
ソフトビジネスパークしまね D地区
支店・東広島市西条昭和町12-7-301
- ・代表者：代表取締役 河原 八郎
- ・社員数：20名
- ・URL：<http://www.everyplan.co.jp>



エブリプラン本社社屋